

〈新型コロナウイルス感染症に関する対応〉

メッセージポスターの公開と活用について(3)

浄土真宗本願寺派では、新型コロナウイルス感染症に関する対応の一環として、「新型コロナウイルスの感染拡大に伴うすべての人へのメッセージポスター」を作成しています。メッセージポスターは、『本願寺新報』に掲載されており、より多くの人にメッセージが届くよう、浄土真宗本願寺派HPにも公開し、ダウンロードして活用いただけるポスターデータやメッセージに使われている言葉の意味や背景など、理解を深めるための解説文を掲載しています。それぞれご参照の上、さまざまな場面でご利用いただければと思います。

これまでに第1〜3回公開分について報告しました。今回は、第4回公開分について報告いたします。

第4回ポスター

第4回は、『それでいいのだよ』を公開しました。今回のメッセージポスターにつきましても、引き続きアンケートを実施し、一般の方の率直な反応を聞いて

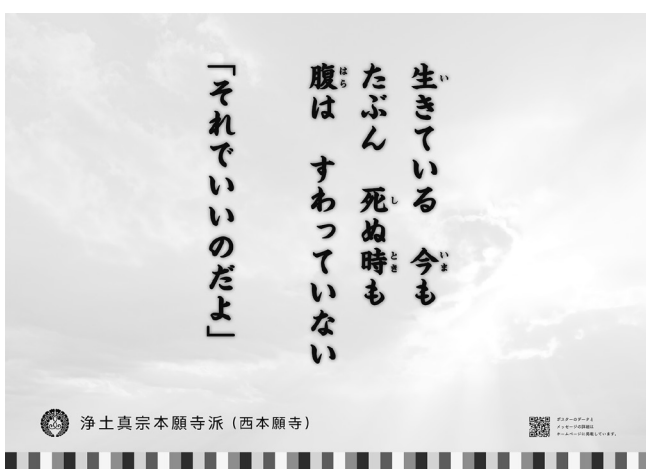
います（2020年8月、インターネット調査会社を利用して実施）。調査内容は、メッセージポスターが、一般生活者の心に響いているかを尋ねたもので、また言葉の意味がわかったかも併せて聞いています。調査対象は一般生活者1000名、年齢層（15歳以上・20代・30代・40代・

50代・60代・70歳以上）及び性別（男・女）が均等になるよう指定して調査しています。

①ポスター全体の印象

メッセージポスターが心に響いたかど

●第4回ポスター（『それでいいのだよ』）



・本願寺新報2020年8月1日号掲載
・2020年7月3日HP公開

うかを聞いたところ、次のような結果となりました（図1は年代別割合を示したものの）。

- ・とても響いた……………7・8%
（前回6・8%）
- ・響いた……………35・4%
（前回33・3%）
- ・あまり響かなかった……………38・3%
（前回38・7%）
- ・まったく響かなかった……………18・5%
（前回21・2%）

「とても響いた」「響いた」を合わせると約4割を超え、前回（第3回「生きて死ぬいのちを生きている」と比較すると、わずかながら改善された数字となりました。ただし、残りの6割の方に響かなかったことも、依然として重く受け止めなければなりません。

年代別では、70歳以上にもっとも響いており、15歳以上・40代がそれに続きます。40代の数字が伸びていることはよいことですが、30代・50代・60代にあまり

響いていないという結果は、これまでと変わりありません。また、「まったく響かなかった」の割合が2割を超えているのが、15歳以上の23・1%、20代の26・6%、30代の21%、50代の21%と各年代に広がっていること、30代や50代の「とても響いた」の割合がそれぞれ3・5%、4・9%とかなり低い数字であったことなど、今後「伝わる」伝道を宗門全体で目指していく上で気がかりな点もあります。

第3回の報告で着目していた60代では、「あまり響かなかった」が約半数の49・7%で年代別で最多でした。「まったく響かなかった」の14・7%と合わせると64・4%に響いていない結果となりました。60代について、前回と今回の変化を見てみます。

- ・とても響いた……………
- 第3回3・5% ↓ 第4回7・0%
- ・響いた……………
- 第3回37・8% ↓ 第4回28・7%
- ・あまり響かなかった……………

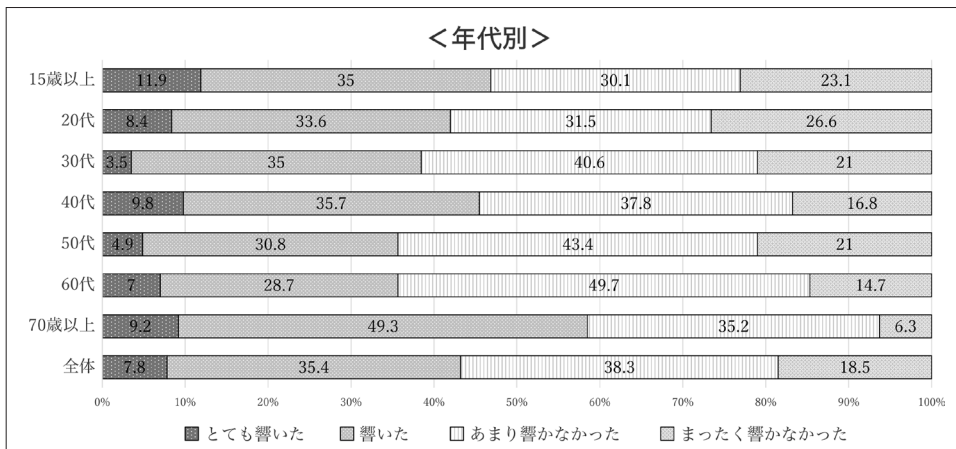


図1 メッセージポスターが心に響いたか《年代別》

第3回44・1% ↓ 第4回49・7%
 ・まったく響かなかった……

第3回14・6% ↓ 第4回14・7%

「とても響いた」がやや増えた反面、「響いた」が10ポイント近く減り、「あまり響かなかった」が約5ポイント増えています。前回も60代の数字の低さを指摘していましたが、今回はより厳しい結果となりました。

②言葉の意味がわかったか

言葉の意味がわかったかどうかを聞いたところ、次のような結果となりました

(図2は年代別割合を示したもの)。

・とてもよくわかった……9・0%

(前回12・7%)

・わかった……43・3%

(前回55・8%)

・あまりわからなかった……32・9%

(前回20・3%)

・まったくわからなかった……14・8%

(前回11・2%)

「とてもよくわかった」「わかった」を

合わせると約5割と、前回の約7割より数字が大きく落ち込んでおり、わからなかったとする方がかなり多い結果となりました。年代別で見ると、①と同様、70歳以上と40代の理解度は高い数字ですが、その他の年代は、4割から5割程度の数字が並び、特に「とてもよくわかった」が30代で6・3%、50代で4・9%となっています。「とてもよくわかった」という方が少ないことから、伝えようとしていることはおおよそわかるが、意味や意図までは伝わってこなかったといった状態が数字に表れていると思います。

第2回で伝わりにくさの原因と考えられた仏教や真宗の専門用語は、今回のメッセージの文には用いられておらず、日常的な言葉ばかりです。しかし、全体として意図した内容が上手く伝わらなかった、あるいは、念仏者が出すメッセージとして、どのような意味が込められているのかを理解できなかったという結果となりました。日常的に使用される平易

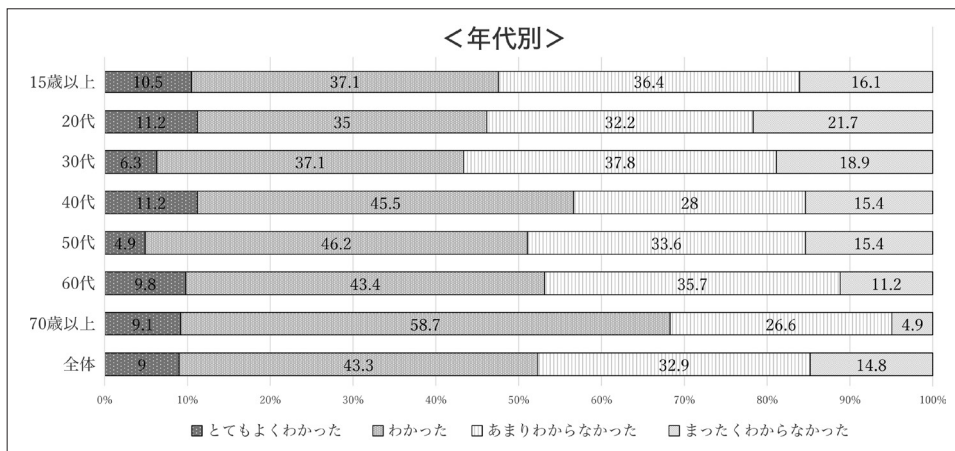


図2 言葉の意味はわかったか《年代別》

な言葉を用いたとしても、伝える内容が仏教的に深ければ、容易には伝わらない

という新たな課題が浮かび上がりました。

このメッセージポスターの取り組みについて、徳永一道勸学寮頭は他紙の取材にこのように述べておられます（「中外日報」9月4日号）。

「標語で終わってしまっただけはいけない。ポスターをきっかけとしてみ教えに触れた人にどう正しくご法義を理解してもらえるか。僧侶が正しくみ教えに導けるようにすることが重要」。

まさに、ご法義をやさしく、そして正しく伝えていくためには、僧侶の果たす役割が重要だということです。

今回、①で確認したように、「心に響

いた」と答えた方は前回と変わりなかつたことを考慮すると、メッセージポスター全体としては、私たちの「生」や「死」を問い、そして、私たちに對して「それでいいのだよ」と言葉をかける大きな存在がいることを、見た人が感じ取ったことで、「心に響いた」の数字が大幅に減ることはなかつた可能性があります。

伝わる言葉で表現することの課題は残りましたが、コロナ禍の中でいのちの重みを実感し、自分や大切な人の生死について自分の事として考える内容となっていることは、一定程度伝わっていることと推察されます。

メッセージポスターの活用について

掲示伝道においては、ポスターやその文言で訴えようとしていることに共感する人がいることを念頭に制作・掲示されます。易しい言葉を使うことによって、これまで仏教や真宗のみ教えに親しみのなかつた方にアプローチすることができ

ます。しかし、今回は、前回に比べて言葉の意味が伝わらなかつたという結果が出しました。

一連のメッセージポスターでは、ポスターの一部に短文（第1回）や解説文（第3回）を載せたものや、QRコードを活



門信徒の方を囲んだ研修会にて

用してメッセージ文の詳細を解説したHPに飛べるようにしていますが、ポスターを見ただけでは意味がわからなかつた方にも、メッセージ文の背景や意味をより知っていたりするために、それらの内容の充実と、解説文へのアクセスの向上、そして内容をより深めていくポスターを活用した研修会などの機会の創出が、今後の課題として挙げられます。



お寺の法座で法話の素材に

メッセージポスターの内容は、世の中の状況を見据えつつ、経典やお聖教、先人の言葉などがもととなっている場合が多く、仏教や浄土真宗のみ教えが背景にあります。前回の報告では、お寺の掲示板やお寺の堂内への張り出しなどの活用例を紹介しましたが、メッセージの文言を掲示板に書き写すなど、様々な工夫で活用していただいております。さらに、

メッセージポスターやその解説などをもとにして、法事や法座での法話、研修会、勉強会などの機会に、より深く浄土真宗のみ教えを聞き、味わい、学んでいくための素材として活用していただくことができます。

ポスターを見て、メッセージに触れ、感じたこと、思ったこと、学んだことを他の人と共有し、気軽に話しあう中で、一人では思いもなかった新たな気づきが生まれ、仏さまのお心に出会い、自己共に心豊かな人生へと繋がっていくことと思えます。

新型コロナウイルス感染症は、未だ収束の見通しがたえない状況ですが、「仏法に明日はない」との蓮如上人のおことばを心に留めて、あらゆる手段や場所・機会を活用し、できることから、伝道教化を進めていただければと思います。

「新型コロナウイルスの感染拡大に伴うすべての人へのメッセージポスター」は、『本願寺新報』および浄土真宗本願寺派 HP「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関する対応について」（<https://www.hongwanji.or.jp/news/cat5/000816.html>）に掲載しています。ポスターのQRコードから、データのダウンロードおよびメッセージ文の詳細を確認できますので、併せてご活用ください。



ポスターのデータと
メッセージの詳細は
ホームページに掲載しています。

浄土真宗本願寺派 HP

「新型コロナウイルスの感染拡大に伴うすべての人へのメッセージポスター」QRコード

※ QR コードは株式会社デンソーウェブの登録商標です